

2025 年 7 月～9 月期中小企業景況調査結果について

～中小企業の景況感、小幅改善～

愛知県では、県内の中小企業の景況を把握するため、製造業、卸・小売業、建設業及びサービス業を営む県内の中小企業 2,000 社を対象とし、四半期ごとにアンケート方式により経営の動向などを調査しています。

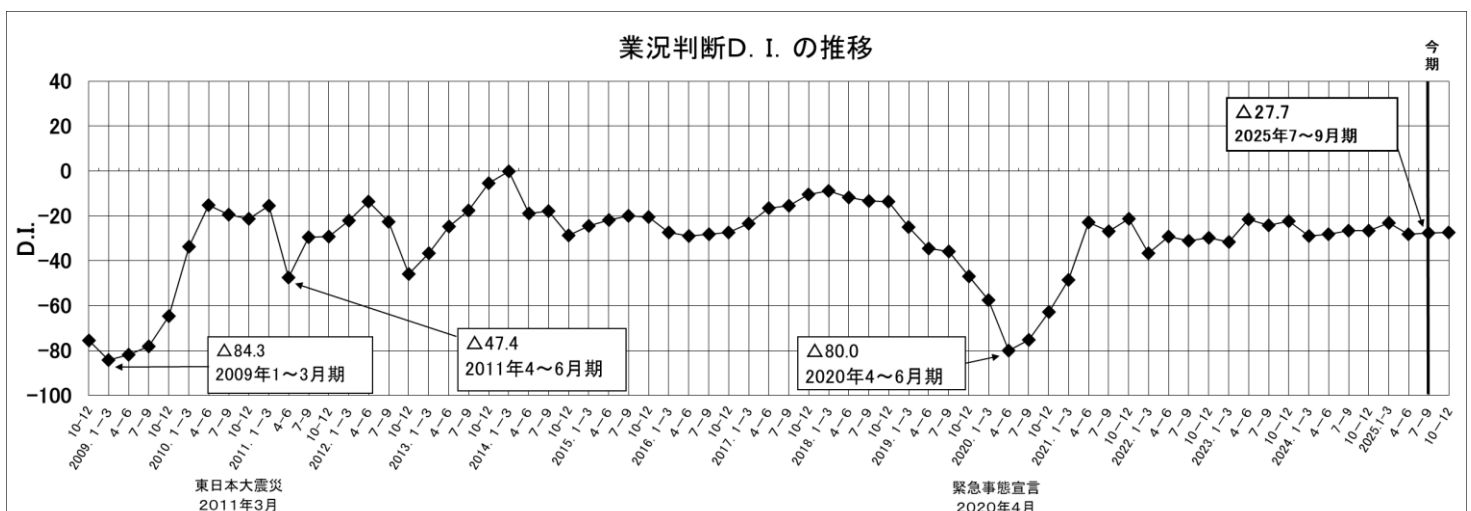
この度、2025 年 7 月～9 月期の調査結果を別添のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

調査結果を見ると、今期は業況判断及び採算の各 D.I. で前期実績を上回り、売上 D.I. は前期実績を下回りました。来期は業況判断及び売上の各 D.I. で前期実績を上回り、採算 D.I. は前期実績を下回る見通しです。

- ・調査期間 2025 年 9 月 1 日から 9 月 10 日まで
- ・調査対象 愛知県に本社を置く中小企業から 2,000 社を無作為抽出
- ・調査業種 製造業、卸・小売業、建設業、サービス業（物品賃貸業、情報サービス業、広告業の 3 業種。宿泊業、飲食サービス業は調査対象外）
- ・調査回答数 1,073 社(53.7%)

○業況判断 D.I.（別添 p. 3）

- ・業況判断 D.I. は $\Delta 27.7$ ポイントで、前期（2025 年 4 月～6 月期） に比べ 0.5 ポイント上昇しました。
- ・産業別で見ると、製造業は 0.8 ポイント低下したものの、卸・小売業で 0.4 ポイント、建設業で 7.0 ポイント、サービス業で 4.4 ポイント上昇しました。
- ・来期（2025 年 10 月～12 月期）では、全産業で $\Delta 27.5$ ポイントとなり 0.2 ポイント上昇する見通しとなりました。



＜エネルギー・原材料価格の高騰の影響＞

○仕入価格等 D. I.（別添 p. 8）

・製造業の主要原材料価格 D. I. は 66.0 と、前期実績から 3.8 ポイント上昇超幅が縮小しました。卸・小売業の仕入価格 D. I. は 81.9 と、前期実績から 6.8 ポイント上昇超幅が拡大しました。建設業の主要資材価格 D. I. は 75.0 と、前期実績から 6.3 ポイント上昇超幅が縮小しました。

仕入価格等 「上昇」-「低下」	業種	2024年7-9月期	2024年10-12月期	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期 (今期)
主要原材料 価格D. I.	製造業	73.0	71.6	71.7	69.8	66.0
仕入価格 D. I.	卸・小売業	78.8	81.2	86.1	75.1	81.9
主要資材 価格D. I.	建設業	76.6	81.7	78.8	81.3	75.0

○価格転嫁の状況（別添 p. 11）

・全産業では、「5割以上8割未満」と回答した企業の割合が 26.1%と最も高い結果となりました。

業種	価格転嫁の状況					
	全くできていない (2割未満)	2割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	分からない	価格転嫁の 必要がない
全産業	16.7% (18.4%)	22.5% (23.9%)	26.1% (23.3%)	21.3% (22.2%)	8.0% (7.4%)	5.4% (4.8%)
製造業	15.6% (16.9%)	25.7% (26.0%)	28.6% (26.6%)	20.2% (21.4%)	6.2% (6.2%)	3.7% (2.9%)
卸・小売業	12.9% (16.6%)	14.9% (22.0%)	29.5% (19.3%)	26.1% (29.6%)	9.5% (7.6%)	7.1% (4.9%)
建設業	22.0% (17.6%)	20.3% (13.7%)	11.9% (27.5%)	30.5% (21.6%)	13.6% (15.7%)	1.7% (3.9%)
サービス業	29.9% (33.3%)	21.6% (21.1%)	9.3% (10.0%)	10.3% (10.0%)	14.5% (8.9%)	14.4% (16.7%)

※カッコ内は前回調査実施時点(2025年1月～3月期)

○価格転嫁が進まない理由について（別添 p. 11）

・全産業では、「取引先と価格交渉を行ったが、満足いく結果にならなかった」と回答した企業の割合が 40.2%と最も高い結果となりました。

業種	価格転嫁が進まない理由					
	取引への悪影響を 恐れて価格交渉の 申し出が できなかった	取引先へ価格交渉 を申し出たが、交渉 自体に応じてもら えなかった	取引先と価格交渉 を行ったが、 満足のいく結果に ならなかった	取引先との交渉 方法がわからない	消費者から 理解が得られ難い	その他
全産業	28.9%	9.5%	40.2%	2.5%	16.8%	2.1%
製造業	27.5%	11.0%	47.8%	2.7%	7.8%	3.2%
卸・小売業	24.7%	7.8%	20.8%	3.9%	42.8%	0.0%
建設業	47.6%	4.8%	28.6%	0.0%	19.0%	0.0%
サービス業	35.6%	6.7%	35.5%	0.0%	22.2%	0.0%

○回答者の主なコメント

- ・賃金上昇に販売価格が追いついていない。（製造業）
- ・大手企業との賃金格差により人材の流出が懸念される。（製造業）
- ・酷暑により顧客の外出機会が減り、売上が伸びない。（卸・小売業）
- ・売上高は増加しているが、仕入額も上がっているのでプラスの実感がない。（卸・小売業）
- ・良い人材が見つからない。（サービス業）
- ・案件数は落ちていないが受注単価が大幅に下がっている。（建設業）